

## 委員からの意見

委員名	意見
宇野 委員	<p>(巻末-3)巻末資料について</p> <p>R6・7改選前の委員の名前も記載したほうがいい。</p>
竹内 委員	<p>(P53)分野別の方針について</p> <p>都市防災の方針に、防災基本条例について追記する必要がある。</p> <p>(P92)立地適正化計画について</p> <p>防災指針についてソフト対策の内容をもう少し具体的に示すことや防災基本条例について言及する必要がある。</p>
本間 委員	<p>(P124)今後の進め方について</p> <p>「市民協働による都市づくり」において行政と市民の役割のみ記載されているが、産業立地や交通問題を考えると「事業者」の存在が大きいため、行政と市民だけではなく、企業や多様な法人が果たす役割も大きいと考える。</p> <p>(P124)今後の進め方について</p> <p>「…計画【プラン】(主に第3章～第5章4節)は5～10年スパン、…」とあるが、3章、4章は、都市の方針を示したもので計画ではないと認識しており、5章の立適計画の進捗管理とは異なるのではないか。</p>
貴田 委員	<p>(P41)パブリックコメントにおける渋滞に関する意見について</p> <p>熊本市の渋滞については、長年様々な部署で協議されてきた課題と思う。道路のキャパシティに比して車の量が多ければ必然的に渋滞は避けられない。その上で、新しく道路を作る、公共交通機関の利用を促進する、車の乗り合わせを勧める、車ではない代替手段(バイクや自転車や徒歩など)を喚起する、熊本の地の特殊性の説明・広報を行う、時間帯をズラす工夫をするなど、様々な角度からの取り組みが求められるため、市民へ丁寧に説明し、市は様々な対策を講じていることをご理解いただくことが重要と考える。</p> <p>(P54)パブリックコメントにおける防災に関する意見について</p> <p>「平時から、災害の発生と復興を見据えたまちづくりを進めておく必要があると考える。」という意見については、平成28年の熊本地震を受けて、現在こういう都市計画を行っています。という説明が有効と考える。</p>